令和7年度学校評価における総合探究課評価について

総合探究課　　川名　恵里

点検・評価項目		自己評価 3　優れている 2　適切 1　改善が必要	点検・評価項目の総括
1	年間指導計画と進度表について	3	①進度表入力については、ハウスごとに課の先生が入力確認し、未入力のないように徹底できた。どのクラスも月末ごとに入力することができている。 ②実施時期に多少のクラス差があるものの、おおむね進度表通りに年間計画を進めることができた。
2	「Inspire high」教材 ①ログイン作業について	3	①ログイン作業については、今年度は業者サポートなしで行ったが、スムーズに行うことができた。ログインできなくなる生徒に対して、サポートをしていきたい。
	②セッションについて	2	②セッションについては、昨年度と同様学年ごとに視聴するセッションを決め、クラスの差がなく進めることができた。 今後は、教員からのヒントや例えなど、ファシリテーション力の向上を目指していく。
	③プロジェクトについて	3	③プロジェクトについては、大変良好な取り組み状況である。 一方で個人作業の部分が多く、生徒それぞれの進度が異なるため指導に工夫が必要である。 昨年度の優秀作品掲示を各職員室前において行った。 また昨年度に引き続き今年度も「InspireHigh」主催の優秀100作品に本校生徒2名が選出されている。 今後も、全体のレベルアップを図っていく。
	④発表活動について	3	④発表活動について、今年度はグループでの中間発表を組み込み、自己の探究につなげられるようにした。9月に実施したがお互いにアドバイスを行ったり受けたりしコミュ力向上にも繋がった。
3	他分掌との連携	3	「文化祭クラス企画会議」や「図書館利用説明」・「併設校説明会」「アルバム撮影」などを昨年度までは総合探究の時間に行っていたが、今年度より、LHRの時間に計画的に配置したため、集中して探究活動に取り組むことができた。